

Alma導入の苦労話を聞こう！ —体験者が語る導入のポイントとは—

講師：飯野勝則氏(佛教大学図書館専門員)

大学図書館で
は紙中心のサービスから、
電子ジャーナルを含む**電子コン**

テンツの取り扱いが増え、既存の図書館システムだけで

は管理しきれず、**担当者のアイデアと知恵**で何とか乗り切ってい

るのが現状だと思います。特に今年度は**コロナ禍の関係**で急激に電子コンテ

ンツが増えてその苦労は倍増していると思われます。そんな中、世界では、紙の図書、
雑誌と電子ジャーナル等の購読契約のある電子情報を統合的に管理できるクラウド型
図書館システムが登場し次第にシェアを広げています。そして2019年9月早稲田大学
と慶應義塾大学の図書館が共同運用という形で国内初の**クラウド型図書館**

システム Alma の運用を開始しました。そして、2019年10月には佛教大学

図書館が先のAlmaの導入を決定し、現在サービスを開始しています。今回、佛教大
学図書館の飯野さんに来ていただき、国内ベンダーが扱っていない図書館システムを
導入するという**苦労をなぜ選択したのか？** 国内の図書館システムと

は異なる苦労も多くあったのでは？そして今後Alma等のクラウド型図

書館システムの導入を検討するにあたり、**何に気**

を付ければよいかなど

語っていただきま
す。



申込・詳細はこちら
(〆切:2021.1.4)

2021.1.10
13:00 – 15:05
オンラインにて
無料開催

